



シルバーだより

No. 327

平成 29 年 11 月 1 日
荒川シルバー大学
荒川区荒川 3-49-1
理事長 岡田芳子
TEL 3801-5740
FAX 3801-5691

— 下山の時を大切に —

名誉学長 原田 治子

虫の声もめっきり聞かれなくなりました。涼風によって聞こえてくる風鈴の音も、なんとなく澄んでいます。狭い庭の木々が残照に染まり、その間を抜けてくる風が秋の名残りを告げています。寂しい気持ちになり、30℃を超えた日々がなつかしくなりました。衣類は1~2枚でよし、洗濯物はすぐ乾く、寝具は軽いし涼しいところを探して昼寝はできる…。年寄りには過ごしやすい季節といったら、「あの暑さを忘れたか」と言われそうですね。

2035年9月には、日本で皆既日食（月が太陽をすっぽり覆う）が見られるという。ああこれは無理、18年もこの世にいられない。2020年東京オリンピック、さてこれはどうだろう。若い時には全く考えなかった「人生の有限」を実感するこの頃です。そして思うこと。登山は人間の人生に似ているなど。

希望、願望、よろこびや悲しみなど、様々な重い荷を背負って、後ろを振り返ることもなく山頂を目指した長い歳月。頂上からのみごとな景色を堪能した人もいたでしょう。途中で多くの忘れ物や落とし物をしてきたことを悔いた人もいたでしょう。しかし、現在は下山という共通な時期を、私たちは迎えているのです。下山というと何となく負のイメージがあります。でもそれは違います。

身体のあちこちが故障したり、老々介護を余儀なくされたり、身近な人達との別れもあったり。長く生きていれば予期しなかったことにも遭遇します。しかし、現役から解放された今、「自分の意思を尊重できるゆとり」をわずかではあっても、だれもがみんな持てるようになったのです。みなさんがシルバー大学での学習を選んだのもその一例でしょう。これまで頑張ってきた「自分の今」を大切に生きているその姿はとても美しいです。



駅のホームで偶然に出会った友人から渡された名刺。〇〇町会副会長、マンション理事、老人会会長…。肩書きがぎっしり。80歳を過ぎても自分の価値を他人に誇示して、自己満足をしているこの人が可愛想になりました。そして、「肩書きは人間」を共有し、お互いを尊重し合い、励まし合えるシルバー大学の仲間と、およそ25年を共にしている自分がとても幸せだと思いました。

下山の道をみんなで、一步一步ていねいにあるきましょう。心すればその足もとには小さな幸せがたくさんあります。

《《 英語教室に参加して 》》

ネイティブ ティーチャー RYAN (ライアン)

I'm from Cleveland, Ohio in America. I have lived in Arakawa since 2010. I'm married with two kids. My family lives in Minami-Senju and my children love to play in the parks around Arakawa. You might see us at Shioiri Park, Tenno Park and Arakawa Nature Park on the weekends.

I work at a number of schools in the Kanto area from Chiba to Saitama. I teach English to Elementary, Junior High, High School and senior students. I enjoy teaching at all levels but it is with my adult and senior students that I learn the most about Japan and Japanese culture.

I sometimes teach at Arakawa Silver College. The students are excited to practice English and eager to learn about the American lifestyle. The class is a great way to share information about different cultures and to improve conversational skills. I enjoy watching the students perform at the year end festival.

私はアメリカオハイオ州クリーブランド出身です。2010年から荒川区に住んでいます。結婚して二人の子供がいます。私の家族は南千住に住んでいて、子供たちは荒川区近辺の公園で遊ぶのが大好きです。週末には、汐入公園や天王公園、荒川自然公園で私たちを見かけるかもしれません。

私は千葉から埼玉にかけての関東地域のいくつかの学校で仕事をしています。小学校、中学校、高等学校、そして成人の生徒たちに英語を教えています。どのレベルの生徒たちにも教えることを楽しんでいますが、私が日本や日本の文化について最も多くのことを学ぶのは、成人した生徒たちからです。

私は時々、荒川シルバー大学でも教えています。学生たちは英語を学ぶことを楽しみ、熱心にアメリカの暮らしぶりを学んでいます。クラスでの勉強は異なる文化について知り、会話の腕を上げるとても良い方法です。私は年度末の学芸会で、学生たちが学習成果を発表するのを見るのを楽しみにしています。

(日本語訳 英語教室講師 木村國子)

◎10月20日から22日までの学園祭は、楽しんで頂けましたか。学園祭の展示作品あるいは発表について、各教室代表の方にコメントを書き添えて頂きました。

水彩画教室(午前) 今年度は、新入生8名を迎え33名が和気あいあいと楽しく学習しています。学園祭に出品したものは、4月から今日までの作品です。遠藤先生には毎回とても丁寧にご指導いただいています。

特に葉の彩色で一番大切なことは、葉は緑ではない。絵の具の緑をそのまま使わない、緑色は緑色だけではないということを繰り返し指導されました。また、光と影の塗り方も大切なことと教わりました。(代表 橋本伸枝)

水彩画教室(午後) 作品は教室内での静物画がほとんどで、遠藤先生のご指導によります。生徒の年齢は、上は 90 歳から下は 60 歳までの人達が頑張っていて楽しんでいきます。水彩は同じ画材でも同じにはなりません。描く人の気持ち、心持ちによって変わります。同じ作品でも色々な変化がみられます。楽しんで見て戴けたらありがたいと思います。(代表 宮向井芳江)

水墨画教室 結城先生のお手本で筆の運び、墨の濃淡、にじみやかすれの技術を学びます。お手本そっくりに描こうとすると、絵が堅くなります。だからといって適当に解釈して描くと、しまりのない作品になります。ものの本質を捉えようとする先生の姿勢をしっかりと学び取らなければと思います。今年度は生徒の数も増え、活気ある展示になったと思います。(代表 矢ヶ部昭彦)

硬筆教室 教室では野口先生から昔の人の有名な文章、詩、俳句、諺などを先ず成り立ちから教えられます。そして鉛筆やサインペン等で誰にでも読める癖のない字を書けるように励みますが、文字は上手下手を問わずいくら書いても癖がとれず思うようにゆきません。ですが、字を見ればその人の性格も分かると言われます。今年の学園祭出品に関しましては皆さん本当に真剣に取り組んで一人も洩れず立派な作品が出来上がりました。野口先生が病気療養中、岡田理事長・木村学長の力強いご指導の賜と硬筆教室一同感謝しております。(代表 佐籐ひで)

書道(火曜)教室 今年度は総勢 31 名(女性 27 名、男性 4 名)で始まりました。矢張り、一番の目標は学園祭に向けての作品作りでした。夏休みを含め 4 ヶ月以上かけ一人ひとりが一生懸命に取り組みました結果、以前の作品と比較して間違いなく上達していますと、大友先生から評価も頂き、各々自信を持って飾らせて頂きました。書道は、人生を楽しむ為、又、生き甲斐となる趣味の一つだと思います。継続こそ力なり。これからも挑戦し続けたいと思います。(代表 山口俊章)

自分史教室 今年度は生徒 23 名が野口先生のご指導を受け、学習意欲みなぎる教室です。特に学園祭の展示作品には、90 歳台の後藤さん、佐久間さん、落合さんを含め、それぞれが意欲的で独創的な作品を出展なされ敬服の至り。野口先生病気療養中には、原田名誉学長のご指導により学園祭展示作品の点検補足を頂き、立派な作品であるとお褒め頂きました。学園祭会場は大勢の観客・見学者で盛会でした。感激の至り。(代表 井出治雄)

パソコン 1 教室 画面に自分のイメージした一枚の絵やポスターを作って、それをプリントアウトしたものを展示しました。望月先生のご指導により、写真やインターネットから取り込んだ絵を合成して作りました。必要な機能を使って絵の中から欲しいものだけを残す作業をしたり、その絵を大きくしたり小さくしたりして変化をつけました。ひとつの作品を作り上げる間に、楽しみながらパソコンの操作を沢山覚えることもできました。(代表 入江ユキエ)

パソコン2教室 手持ちの画像や静止画をもとに、望月先生のご指導を受け、ムービーメーカーを使ってビデオの作成に取り組みました。

旅行の思い出や趣味の作品の紹介・テーマに基づいて収集した自然の風景や可愛い動物・荒川にちなんだ作品など、それぞれ素敵な内容でした。また、切り替え効果やBGMを工夫して、世界に一つしかないマイムービーが出来上がりました。皆さんはどの作品が心に残っていますか。 (代表 安部八千代)

11月の予定

秋の研修旅行

源泉掛け流し！堂ヶ島温泉と伊豆周遊の旅

期 日・11月6日(月)～8日(水)2泊3日

宿泊先・静岡県・堂ヶ島温泉『堂ヶ島温泉ホテル』



・・・11月の教室授業一般公開のお知らせ・・・

11月に限り、各教室の授業をどなたでも見学できます。30年度の申込の参考にしてください。但し、日程・会場に変更のある場合がありますので、事前に事務局にお問い合わせの上、ご見学ください。 連絡先 ☎3801-5740

◆◆◆◆ 学 園 日 誌 (10 月) ◆◆◆◆

4日	常任理事会・役員会 (学園祭・研修旅行等)	17日	広報部編集会議
	研修旅行集金開始	20-22日	学園祭 ムーブ町屋3・4F
10日	学園祭お茶席券販売	22日	都電ポスター取外し(有志)
10日	都電ポスター貼り(有志)	25日	広報委員会
		30日	シルバーだより 327号作成

※ 事務局だより ※

1. 荒川区功労賞授賞式について

推薦団体として本年度ご推薦致しました阿部成子さん・小島富美子さん、そして元学長の望月公子先生が「社会教育功労賞」を受賞、11月9日(木)表彰式が行われます。永年の労に心より感謝申し上げます。

2. 学園祭の件

超大型台風に見舞われた最中の学園祭となりましたが、昨年に引き続き1,500人超(3日間で)の入場者を迎え、平成29年度の学園祭は無事閉幕しました。区のご協力を賜り、そして講師・役員・学生各々の熱意が作品に込められ、思いの結集された素晴らしい学園祭だったと思います。
30年度の学園祭開催日は10月19・20・21日です。またがんばりましょう。

(事務所) TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691

(メールアドレス) arakawa-silver@tcn-catv.ne.jp

室長・田原

